



# ハヤカワ歯科インフォメーション

— 安心と安全、そして快適な生活を応援する歯科診療を心がけています。 —

令和5年4月  
第113号



## 春爛漫お花見から新緑の季節に

桜は最速タイの「3月14日の開花宣言」から、「あっ!」という間に桜の花は咲き乱れ「満開」になりました。小金原でも雨の日もありましたが、「桜の花が満開」となり華やかな街並はとても綺麗です。「桜の花の満開」が過ぎると1週間ほどで桜の若葉が萌出し始め、今度は「新緑の世界」が広がります。春は街の景色や日頃の生活なども「劇的に変わる季節」です。体調に気を付けて「新しい春」を楽しんでください。

さて、「千葉県歯科医師会では、「8029」(ハチマルニク)で健幸長寿を!」というキャッチフレーズで「歯とお口のヘルスプロモーション」を提案しています。それは、80歳になっても「肉が食べられる」ような「歯・入れ歯や噛む咀嚼筋」を備え、それを支える「良質なたんぱく質」を摂取しましょうという取り組みです。「千葉県民の皆様」に広く知っていただくこと、3月26日日曜日から、「いすみ鉄道」の車両を貸し切って、当日は「いすみ鉄道×オーラルフレール号始動」ということで「オーラルフレール健診や予防会議、講演会」などが行われました。オーラルフレール号は6月ごろまで走る予定です。

「東京都健康長寿医療センター」は、長寿社会を健やかに過ごすための指針である「新健康長寿ガイドライン」の第1条に「食生活: いろいろ食べて、やせと栄養不足を防ごう」、第2条に「お口の健康: 口の健康を守り、噛む力を維持しよう!」と書いてあります。とくに、高齢期は「フレイル(筋肉などの衰え)」を予防していくことが重要であると述べています。「オーラルフレール」はお口の衰えのことですが、「体の衰え」とも連動しており、「食べこぼしが多くなったり、食べ物が飲み込みにくくなったり、活舌が悪くなったり」したら要注意です。「フレイル」のうちに対応すれば改善することも多いと言われています。

ハヤカワ歯科 院長 早川琢郎



いすみ



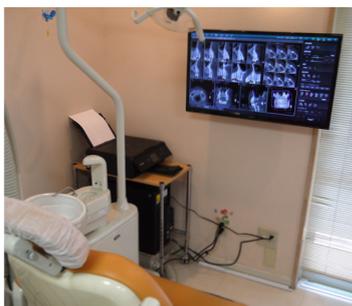
桜と菜の花といすみ鉄道

## 『レントゲンのデジタル化と歯科用CT』

ハヤカワ歯科では、「最新型の歯科用CT・デジタルレントゲンシステム」を導入しており、日頃「歯と口腔の疾患」の診断・治療に役立てております。「歯と口腔の治療には、レントゲン検査による診断が不可欠」であり、最も大きな情報源となります。「レントゲンのデジタル化」により、レントゲンの高精細撮影、PC最新ソフトによる画像処理機能によって見やすく調整可能となり、「理想的なクリアな画像」を得ることで、皆さまへの説明もより解り易いものになると思われま

す。更に、「歯科用CT」が加わることにより、3次元的に「顎の骨や下顎神経、上顎洞、顎関節」の状態の把握が確実に出来るようになりました。そして、「治りにくい歯根の病変や病巣の広がり」、「歯根の破折」、「埋伏歯(親知らずなど顎の骨に埋まっている歯)の方向や下顎神経との関係」、「腫瘍やのう胞性疾患などの病巣の広がり」などをより正確に確認することが出来るようになりました。

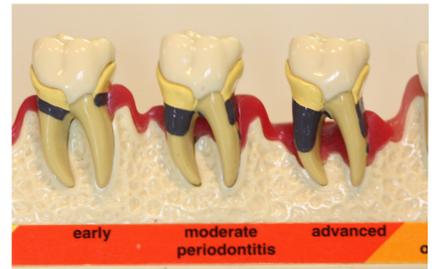
「歯科用CT」はコーンビームという方式を採用しており、エックス線の量が「医用CT」の約70分の1以下と言われております。画像診断の費用も、保険診療の治療目的での撮影は、「保険適用」です。CTによる診断が必要な場合、安心してレントゲン検査を受けて頂く事が出来ます。



## 『歯周病について』 歯周ポケット

歯と歯肉の境目の溝を「歯肉溝」と言い、健康な状態の時には歯肉にぴったりとくっついていて細菌の侵入を防いでいます。この「歯肉溝」に細菌が溜まり腫れてくると、密着している溝が剥がれポケットのような袋状の隙間ができます。それを「歯周ポケット」と言い、歯周病の状態のチェックポイントです。

「歯肉溝」や「歯周ポケット」の測定は「ポケット探針」という1mm、2mm単位の日盛の付いた先のまるい細い針のような器具を「歯周ポケット」に挿入して計測します。定期的に測定して「歯周病」の状態を管理することが重要です。また、同時に、出血しやすさについても観察します。「歯周病」は歯肉炎と異なり、細菌の出す毒素によって歯槽骨が溶ける疾患です。健康な歯肉溝は1~2mmぐらいですが、「歯周病」が悪化して、歯を支えている歯槽骨が溶け出してくると比例して「歯周ポケット」が深くなっていきます。つまり、「歯周ポケット」の深さは歯周病の悪化の状態と歯槽骨の溶けてしまったおおよその量という事が言えると思います。



## 4月のお知らせ

- ホームページをアップしています。  
(URL) <http://www.hayakawashika.com/>  
「ハヤカワ歯科松戸市小金原」検索をお願いいたします。
- 「小児の歯並」「咬合育成」のご相談、随時受け付けております。
- お口の機能の維持のための「オーラルフレールの検査」、「トレーニング」を行っています。
- 「新型コロナウイルス感染症」に対する感染対策は「皆様の健康の安心安全」を考慮して、従来通り行っていきますので、ご理解ご協力のほどお願いいたします。

院長 早川琢郎

日曜診療日(9時~13時30分)  
4月、2日、23日 / 5月、7日、21日